

第11回(1995年度)京都賞受賞者に 林 忠四郎京都大学名誉教授

人類の科学・文明の発展、また精神的な深化、高揚の面に著しく貢献した人々の功績を称え贈呈される京都賞は、毎年①先端技術部門、②基礎科学部門、③精神科学・表現芸術部門の3部門に1賞ずつ贈られます。第11回に当たる平成7年度は、②基礎科学部門の対象分野として地球科学・宇宙科学の分野において優れた業績と幅広く多大な影響を与えた方々の中から慎重な審議の結果、日本天文学会特別会員でもある京都大学名誉教授林 忠四

郎氏が選ばれました。受賞理由は：

“原子核から流体力学に及ぶ基礎物理学の知識・手法を宇宙現象の解析に導入し、星の進化や、太陽系起源等の研究により、天体の諸現象を理論的に解明し、現代宇宙物理学の発展に多大な貢献をした。”
というものです。

なお、京都賞の受賞式は平成7年11月10日(金)午後国立京都国際会館大会議場で行われます。天文学の分野では第3回(1987年)のヤン・ヘンドリック・オールド(オランダ)以来2人の受賞です。京都賞は財団法人稲盛財団により設立運営される国際賞です。

寄贈図書リスト

宇宙のデータブック：比田井昌英，寿岳潤，高瀬文志郎，東海大学出版会，資料，A5判，79p，1545円

地底から宇宙をさぐる：戸塚洋二，岩波書店，読み物，B6判，128p，1000円

相対論に必要な数学：大場一郎，共立出版，教科書，B6判，91p，1380円

月報だより

会務案内

内地留学奨励金の希望者を募集します

応募される会員は、下記要項をご参照の上お申し込み下さい。

留学期間：1995年11月から約1年の希望期間

申し込み：所定用紙に必要事項を記入し、「〒181 三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 日本天文学会理事長」宛に申し込んで下さい。(用紙は日本天文学会事務室に用意してあります)

申し込み締切：1995年9月20日

審査：当学会選考委員会(内規第5条)で審査の上決定し、10月下旬本人に通知します。

支給額：25万円以下で、支給予定は11～12月とします。
人数：原則として1人、新人を歓迎します。

(庶務理事 田中培生)

人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目にしたがってご投稿下さい。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員(ポスト・人数など)、2. (1)所属部門・所属講座、(2)勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1)着任時期、(2)任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1)提出先、(2)問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他(待遇など)

名古屋大学大学院理学研究科 素粒子宇宙物理学専攻教官

- 1) 教授 1名
- 2) 宇宙構造論講座
- 3) 宇宙物理学理論

当専攻ではX線、赤外線、電波観測を中心とした宇宙物理学の研究を推進していますが、これらの幅広い分野にわたって深い関心を持ちつつ、理論的な研究を進めていかれる方を希望します。

- 5) 決定後できるだけ早い時期(出来れば1996年4月1日)
- 7) ○履歴書、○研究歴、○研究計画書、○論文リストおよび主要論文の別刷(各2部)、○本人に関する意見を求める方2名の氏名と連絡先、○他薦の場合は推薦書
- 8) 締切日 1995年10月9日(月)必着のこと
- 9) (1)送付先 〒464-01

名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院理学研究科

物理学教室主任 山下廣順

電話 052-789-3540 FAX 052-789-2919

(2)問合せ先 天体物理学研究室 福井康雄

電話 052-789-2837 FAX 052-789-2845

- 10) 封筒の表に「素粒子宇宙物理学専攻教官公募書類在中」と朱筆し、簡易書留でお送り下さい。

研究助成

平成7年度 笹川科学研究助成について

標記の募集要項が天文学会にきておりますのでお知らせ

せします。

対象：人文学・社会科学及び自然科学（医学を除く）、または境界領域の研究計画に関するもの。

研究期間：平成8年4月以降に着手し、平成8年3月15日までに終了し、まとめられる研究とする。

助成額：1研究課題あたり年間100万円以内。

資格：(1)平成8年4月1日現在の大学院生。

(2)研究教育機関に於て研究活動に従事する者。

(3)平成8年4月1日現在35歳以下の者。

募集期間：平成7年9月1日～10月31日

申請様式問い合わせ先：

(財)日本科学協会 笹川科学研究助成係

〒105 東京都港区虎ノ門1-11-2

第2船舶振興ビル3階

TEL：03-3502-1931 FAX：03-3580-8157

1996年度「女性科学者に明るい未来をの会・猿橋賞」の受賞候補者及び研究助成候補者の推薦依頼

「女性科学者に明るい未来をの会」から標記の依頼が届いております。詳細は学会事務局までお問い合わせ下さい。

猿橋賞

1. 本賞は自然科学の分野で、顕著な研究業績を取めた女性科学者(ただし、下記の推薦締切日で50歳未満)に贈呈します。
2. 本賞は賞状とし、副賞として賞金(30万円)をそえます。
3. 本賞の贈呈は1年1件(1名)です。
4. 所定の用紙に受賞候補者の推薦対象となる研究題目、推薦理由(400字程度)、略歴、主な業績文献リスト、及び、主な論文別刷10編程度をそえて、本会事務局までお送りください。
5. 学会締切は1995年10月30日(必着)。
6. 第16回の賞贈呈式は、1996年5月、東京において行なう予定です。

研究助成

1. 海外のシンポジウム等に出席し、論文を発表する女性研究者に対し、研究助成をいたします。
2. 助成金は1件10万円とし、年に数件とします。
3. 所定の用紙に推薦対象者(各締切日において満40歳未満)の略歴、研究業績、国際会議名(主催団体、開催場所、年月日)、発表論文題目、推薦理由等を記入して、本会事務局までお送りください。
4. 学会締切は1995年10月30日と、1996年4月1日の2回。

女性科学者に明るい未来をの会

〒166 東京都杉並区高円寺北4-29-2-217

電話03-3330-2455 (FAX 兼用)

(財)宇宙科学振興会

第5回(1995年度)研究助成

宇宙科学振興会(関本忠弘・理事長)は、次のとおり研究助成候補者を募集している。

1. 助成対象：宇宙理学(地上観測を除く)及び宇宙工学(宇宙航空工学を含む)に関する独創的・先駆的な研究活動を行う若手研究者(1955年4月2日以降生まれの者に限る)。

大学・研究機関等所属長の承諾を得て応募のこと。

2. 助成件数及び助成金額：1件300万円
3. 応募期限：1995年10月31日<必着>
4. 照会先：(財)宇宙科学振興会事務局
TEL 0427-51-1126
〒229 神奈川県相模原市由野台3-1-1
宇宙科学研究所内

研究会・集案案内

宇宙環境利用国際シンポジウム INSPACE'95

主催：(財)宇宙環境利用推進センター(JSUP)

開催期日：1995年10月16日(月)、10月17日(火)

開催場所：砂防会館 シェーンバツハ砂防 千代田区平河町2-7-5

TEL 03-3261-8386

交通案内：地下鉄(有楽町線)(半蔵門線)永田町駅4番出口より徒歩1分

地下鉄(銀座線)(丸の内線)赤坂見附駅より徒歩5分

プログラム(一部変更の可能性あり、講師敬称略)

第1日 9:30~12:00

- ・基調講演「拡大する宇宙環境利用の展望」(仮題) 野村民也(宇宙開発委員会)
- ・「宇宙実験の総括」(仮題) “宇宙実験で得られたもの” 澤岡 昭(東京工業大学)
- ・「落下塔施設実験の現状」(株)地下無重力実験センターの現状 中ノ森哲宏(JAMIC)
- ・(株)日本無重量総合研究所の現状 浅野清治郎(MGLAB)
- ・「米国における宇宙実験の展望」(仮題) “NRCレポートの話” S. J. GRAHAM (National Research Council USA)

13:10~16:20

・パネルディスカッション

司会：山中龍夫(横浜国立大学)

パネラー：S. J. GRAHAM (National Research Council USA)

C. A. LUNDQUIST (アラバマ大学)
 R. MONTI (ナポリ大学)
 H. -J. FECHT (ベルリン工科大学)
 澤岡 昭 (東京工業大学)
 佐藤温重 (東京医科歯科大学)
 日比谷孟俊 (NEC)

16:20~17:20

・特別講演「バイオスフェア2の結果」(仮題) T. T. MacCULLUM (PARAGON SDC, USA)

第2日 9:30~12:00 (第1会場)

・流体・微小重力環境分科会, 司会: 東久雄 (航空宇宙技術研究所), R. MONTI (ナポリ大学)

13:10~15:10 (第1会場)

・過冷却凝固・熱物性分科会, 司会: 日比谷孟俊 (NEC), H. -J. FECHT (ベルリン工科大学)

15:30~17:30 (第1会場)

・結晶成長分科会, 司会: 粟林一彦 (宇宙科学研究所), C. A. LUNDQUIST (アラバマ大学)

9:30~12:10 (第2会場)

・ライフサイエンス分科会, 司会: 新田慶治 (環境科学技術研究所), T. MacCULLUM (PARAGON SDC, USA)

13:10~17:00 (第2会場)

・燃焼分科会, 司会: 河野通方 (東京大学), M. K. King (NASA HQ, Code UGS)

参加費 無料

申込先・問い合わせ先 (財)宇宙環境利用推進センター
 〒169 東京都新宿区西早稲田 3-30-16
 TEL: 03-5273-2442 (担当: 菅原)
 FAX: 03-5273-0705

第28回日本アマチュア天文研究発表大会

日時: 1995年11月11日(土)14時~12日(日)17時

会場: 群馬県館林市三の丸芸術ホール・文化会館

事務局: 〒374 群馬県館林市城町2-2

館林市子ども科学館内

北関東大会実行委員会事務局

TEL 0276-75-1515, FAX 0276-75-1433

研究発表・参加申込: 事務局までお問い合わせ下さい。

諸費用: 参加費 一般と大学生1,500円,
 高校生以下無料;

昼食弁当(要予約) 800円; 懇親会費(同)6,000円;

研究集録(送料込)1,500円; 記念写真(同)1,000円。

あすか衛星3周年記念国際シンポジウム

“X線画像と分光による宇宙高温プラズマの研究”

開催期間 1996年3月11日(月)~14日(木)

場所 早稲田大学国際会議場

(東京都新宿区西早稲田1-20-14)

表記の研究会を開催することになりました。宇宙空間の高温プラズマの理解は、近年の「あすか」衛星、ローサット衛星などの、高空間分解能・高エネルギー分解能を持ったX線観測により急速に発展し、宇宙の理解に大きく寄与しています。本研究会ではこれらの観測や、関連する理論研究を集め、宇宙空間の高温プラズマと宇宙の構造と進化の理解を深めることを目的としています。奮って御参加下さい。なお講演申し込みなど詳しい案内は、www page (<http://www.astro.isas.ac.jp/>から“ASCA”を選択しあすかのホームページにはいり、“Conference for the ASCA 3rd Anniversary”を選択して下さい)を御参照いただくか、下記宛にお問い合わせください。

相模原市由野台3-1-1

宇宙科学研究所 榎野 文命

Phone: 0427-51-3911 ex.2621

Telefax: 0427-59-4253

E-mail: ascasymp@astro.isas.ac.jp

International Symposium of the University of Tokyo on “the Cosmological Constant and the Evolution of the Universe”

主催 東京大学

日時 1995年11月7日(火)~10日(金)

場所 東京大学山上会館

(〒113 東京都文京区本郷7-3-1)

内容 近年の様々な宇宙論的観測は、宇宙定数の存在を強く示唆するものが多い。しかし現在の宇宙にこれらの観測が示す程度の宇宙定数が残存していることは理論的には極めて奇妙なことである。この会議は観測的研究者、宇宙理論研究者、素粒子研究者が一同に会し、この宇宙定数問題の解決を通じて新たな宇宙論の展開をはかることを目的とする。主に国外からの招待講演者十数人による講演を軸にして会議を進める。

参加申込締切 1995年8月31日(木)

連絡先 〒113 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学理学部物理学教室 杉之原立史

電話 (03) 3812-2111 内線 4177 Fax (03) 5689-0465

e-mail: lambda@phys.s.u-tokyo.ac.jp

World Wide Web: <http://www-utap.phys.s.u-tokyo.ac.jp/lambda.html>